


食育月間（6月）の取組

取組市町村名	城陽市
取組団体・企業名	社会福祉法人城陽福祉会 里の西保育園
取組の名称	ちまきづくり ～実践と体験～
実施時期	令和元年6月4日（火）
取組内容	<p>地域では、昔から葦の葉を4～5枚使い餅粉などで作った団子を包んだ「ちまき」が作られているようです。今回は保育参観の日に、3人の地域のお年寄りに来ていただき子どもたちや保護者の目の前で「ちまき」を作ってもらいました。</p> <p>子どもたちは、葦の葉に触れ匂いを嗅ぎ団子を葉といぐさで巻く体験や、その場で蒸した「ちまき」をいただきました。昔ながらの伝統に触れ食に興味を持つことができました。この取組のため、数日前に保育士4名が古川で葦の葉を約1,000枚調達しました。この葦が育つ時期をみて6月にちまきづくりを行いました。</p> 
成果	<p>子どもたちは「おばあちゃん、すごーい」とお年寄りを敬っていました。細長い葦の葉に触れたり匂いを嗅いだりして、ちまきのできていく様子に興味津々でした。参観日ということで保護者にも喜ばれ、一緒に体験する方もいました。目の前で手作りで作られたちまきを、喜んで食べていました。伝統に触れ、またお年寄りとの時間も楽しく過ごすことができ有意義な時間でした。</p>
課題及び今後の展望	<p>今回は場所と人数の関係で4、5歳児対象の食育活動でした。2、3歳児もおやつ時間に担任からちまきの食べ方や巻き方を見せてもらっていましたが、地域の方とのこういった交流は今後も全園児対象に行っていく予定です。</p> <p>法人内のお年寄りとの交流なども含め、幼老のふれあいからの食育活動は今年度も取り入れていこうと考えています。</p>




食育月間（6月）の取組

取組市町村名	大山崎町
取組団体・企業名	大山崎町立保育所
取組の名称	公立保育所における食育 ～三色食品群のパネルシアターとその後の朝食調べ～
実施時期	食育月間 令和元年6月18日、19日、27日
取組内容	<p>町立保育所各3園にパネルシアターを使用し、三色食品群の話を行いました。</p> <p>対象は3歳児、4歳児、5歳児クラスで、各クラス30名程でした。</p> <p>パネルに三色で分けて食べ物のイラストを貼り、それぞれにどんな役割があるのか紹介し、元気であるためには、好き嫌いせず食べ物を食べることが大切であると伝えました。その後、「この食べ物はどの色の仲間かな？」とクイズで質問すると、手を挙げて楽しみながら発表する子が多く見受けられました。野菜が苦手な子も、残さず食べる約束をしてくれました。</p> <p>パネルシアター実施後に、三色食品群について理解したか、また、意識して食べるようになったかの確認のため、1週間朝食調べを行いました。朝食調べカードと三色のシールを配布し、保護者と一緒に、朝食で食べたものが何色か確認しながら、園児本人にシールを貼ってもらいました。</p> <p>保護者には朝食調べの結果の公開も行い、三色揃えて食べることの大切さを伝え、園児とともに食事について意識してもらおうよう呼びかけました。</p>
成果	<p>朝食調べの結果は、1週間全日三色揃えて食べられた児童が6割以上いたクラスもありました。三色シールを貼るために三色を意識してご飯を食べる子が増えたように感じました。また噛む事の大切さも伝えていたので、給食の時間には30回噛むことを意識している園児も多く見られました。</p>
課題及び今後の展望	<p>朝は忙しく、時間に余裕が持てない人に朝食欠食が多いように思います。朝食を摂ることの大切さや、時間がない時のための時短メニューなどをお便り等に載せることで、朝食をしっかりと摂ることができるような支援をしていきたいと思っています。</p>

食育月間（6月）の取組

取組市町村名	京田辺市
取組団体・企業名	京田辺市立三山木保育所
取組の名称	みんなで夏野菜を育てよう
実施時期	夏野菜の栽培、収穫 令和元年5月～6月
取組内容	<p><b>【目的】</b> 野菜の成長する様子に興味を持つとともに、大切に育てた野菜を食べる喜びを味わうということを目的としました。</p> <p><b>【対象】</b> 5歳児58名を対象に、今年度、5月より夏野菜の栽培を実施してきました。</p> <p><b>【内容】</b> 夏野菜の苗を植え、自分達でプランターに土を入れて混ぜたり、苗を植えて水やりをして、成長していく様子に期待する姿が見られました。また、「ツルムラサキってどんなんやろー」など、成長するのを楽しみにしており、グループごとに毎朝水やりをして野菜の成長についての興味も深めています。 6/28日（金）にクッキングの時間を設け、育てたツルムラサキを調理して食べました。子どもたちの前で保育士が包丁で切り、お鍋で茹でて食べました。今まで、育てた野菜を給食に入れてもらったことはありましたが、目の前で調理をして食べたことは初めてであったため、焼いているところに興味を持って見たり、においを嗅いだりして楽しみにしている姿が見られました。</p>
成果	実際に調理しているところを見ることで、食べることへの興味や野菜への関心が高まり、自分で育てた野菜を食べる喜びを味わうことができました。
課題及び今後の展望	今後も機会を見つけ、子ども中心に調理をした食育活動を行っていきたいと思います。



食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市 京田辺市立草内保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>「おにぎりの日」に自分でおにぎりを握る</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和元年6月18日（火）</p>
<p>取組内容</p>	<p><b>【目的】</b> 「おにぎりの日」を知る。自分でおにぎりを作ることによって食べる楽しみや意欲を育てる。</p> <p><b>【対象】</b> 草内保育所幼児クラス 68名</p> <p><b>【内容】</b> 「おにぎりの日」の由来について簡単に話し、興味付けを行う。ラップにご飯を適量入れ好きな形を各自で作る。難しい子どもには保育士が援助する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>形を作ろう と一生懸命 な姿</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>出来たおにぎりを満足そうに見つめる。</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>「ほら、ハートの形に出来たよ！」と喜びを伝える姿</p> </div>
<p>成果</p>	<p>友だちや保育士と会話を楽しみながら、和やかな雰囲気の中で行えた。作ることに集中する姿、根気よく作りきろうとする姿が見られ、子どもたちの意欲的姿が見られ良かった。できたおにぎりを想像することで食べることへの期待感を持って取り組むことができた。また、取組を掲示することで保護者に保育所での様子を伝えることができ、家庭支援にもつながった。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>握る力加減やラップの中にお米をまとめる作業など手を使う経験ができた。日頃から泥団子を作る子どもや、家庭でお手伝いの経験をしている子どもがスムーズに作る姿を見て経験の差を感じたので遊びの中で手先を使った経験を増やせる工夫をしていきたい。掲示等で保護者に様々なお手伝いの姿を知らせ、家庭でのお手伝いにつなげていきたい。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>木津川市 木津川市立保育園</p>
<p>取組の名称</p>	<p>食育月間の取組 楽しくクッキング</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和元年6月6日</p>
<p>取組内容</p>	<p>【目的】 楽しくクッキング</p> <p>【対象】 5歳児（年長）30名</p> <p>【内容】 パイシートに苺ジャムを包み込み焼きます。</p> 
<p>成果</p>	<p>「次はこうするんだよ。その次はこうするんだよ」と、楽しく友だちと話をしながら上手に苺ジャムパイを作っていました。食に興味を持ち「また何か作りたい!」と、うれしい声が聞こえてきました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>今回はパイシートに穴をあけてジャムをのせ、包み込みながらジャムがはみ出さない様にフォークで周りを押さえて作りました。次回は包丁なども使用して取り扱い方も学んでいきたいと思えます。</p>

食育月間（6月）の取組

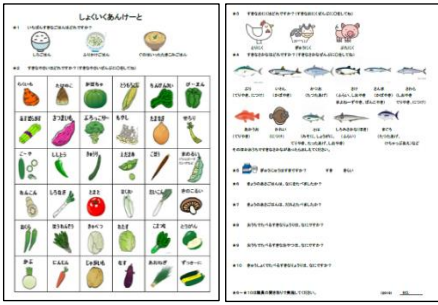
<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>笠置町 笠置町立笠置保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>菜園活動を通して野菜の好き嫌いをなくす</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和元年6月5日から継続して実施</p>
<p>取組内容</p>	<p><b>【目的】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 菜園活動を通して、様々な野菜に興味や関心を持つ</li> <li>・ 収穫の喜びを味わい、好き嫌いせず何でも食べようとする</li> </ul> <p><b>【対象】</b></p> <p>1歳児～5歳児) 12名</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>菜園活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 野菜（ゴーヤ・ミニトマト・きゅうりなど8種類）の種や苗を植えました。</li> <li>・ 野菜の世話をしながら観察をし、気付いたことを話し合っています。</li> <li>・ 5歳児を中心に収穫表を作成し、どの野菜がいくつ採れたかを数字やシールで示しています。</li> <li>・ 活動の様子をおたよりや写真で貼り出し、保護者に伝えています。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>
<p>成果</p>	<p>収穫した野菜は調理してもらって給食で食べたり、ミニトマトは採りたてを食べ、楽しんで食べる姿が見られます。自分たちで育てた野菜は特別おいしいようで、「もっとたべたいから、みずやりがんばろ！」と栽培活動に意欲を持って取り組んでいます。収穫表で示すことで小さい子も一目で分かり、みんなで収穫を楽しみにしています。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>栽培活動を通して野菜の成長や収穫を喜び、また食やからだに関する絵本や紙芝居を通して様々な食材に興味を持ち、食への意欲を持てるように取り組んでいきたいと思えます。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>和東町 和東町立保育園</p>
<p>取組の名称</p>	<p>菜園活動から楽しい給食</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和元年6月</p>
<p>取組内容</p>	<p><u>収穫体験</u> 菜園活動の収穫時期が6月になるため、自分たちで育てた野菜を収穫して給食で提供し、みんなで食べる楽しさや食の大切さを気付くきっかけ作りとしています。</p> <p><u>地域の特産物と食育</u> 地元の産業に理解を深める機会として、給食やおやつに茶葉を利用し、保護者にもサンプルを展示して地元のお茶を使った料理を紹介しています。</p>
<p>成果</p>	<p>自分達で育て収穫することで食べ物を大切にする気持ちが養われ、また嫌いなものでも頑張って食べようという気持ちにつながっています。</p> <p>地域の主産業であるお茶（煎茶）を飲む機会は減っていますが、給食やおやつに使用し紹介することで、身近なものに感じてもらえるようになっていきます。</p>
<p>課題及び 今後の展望</p>	<p>保護者も取り込みながら、家庭でも食育に取り組んでもらえるように普及・啓発していきたいと思っています。</p>




食育月間（6月）の取組



<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町 精華町立保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>5歳児対象「しょくいくあんけーと」</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和元年6月</p>
<p>取組内容</p>	<p>精華町内の公立3保育所に入所する5歳児を対象に「しょくいくあんけーと」を実施しました。</p> <p>アンケートの内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 一番好きなご飯はどれか？（白ごはん、ふりかけごはん、炊き込みごはん）</li> <li>2 好きな野菜は？（給食でよく使う36種の野菜に○をつける）【好きな物全部】</li> <li>3 好きなお肉は？（鶏肉、牛肉、豚肉）【好きな物全部】</li> <li>4 好きな魚は？（給食でよく使う11種の魚に○をつける）【好きな物全部】</li> <li>5 牛乳は好きですか？</li> <li>6 今日の朝ごはんは何を食べましたか？</li> <li>7 今日の朝ごはんは誰と食べましたか？</li> <li>8 お家で食べる好きな料理は何ですか？</li> <li>9 お家で食べる好きなおやつは何ですか？</li> <li>10 給食で好きな料理は何ですか？</li> </ol> 
<p>成果</p>	<p>1～5については、イラストを交えて説明しながら進め、6～10は職員が聞き取りをして楽しく取り組むことができ、子どもたちの嗜好や家庭での食事の様子がよく分かりました。また子ども達の好きなメニューは食べ慣れた物が多いことが分かりました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>朝ごはんの内容は、一般的に望ましいとされている朝ごはんの内容やバランスがとれていない児童が多く、朝ごはん野菜摂取ができている子が少なく感じました。今後は、好きなご飯ランキングや、好きな野菜ランキング等を集計し、食べることに興味が増すように工夫して取組を進めていくとともに、給食内容にも反映させていきます。また、野菜のイラストを見て好きな野菜に○をつけるなどは4歳児でもできそうなので、対象年齢を広げて「しょくいくあんけーと」を実施していきます。</p>



食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町 精華町立ひかりだい保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>夏野菜の収穫とクッキング クッキング通信の張り出し</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和元年6月3日～6月30日</p>
<p>取組内容</p>	<p>年長児が5月に植えた夏野菜が実り、子ども達と保育士で収穫した。今年は夏野菜のできが良く、たくさん収穫できた。 収穫した野菜を使ってクッキングを行った。 クッキングをした後、当日の写真やレシピ、子ども達の声をもとめたクッキング通信を作成し、園内に貼り出しをした。</p> <div style="text-align: center;">  </div>
<p>成果</p>	<p>自分達で収穫した野菜を素焼きというシンプルな味付けで食べたことで、野菜本来の味を知ることができた。 クッキング通信は保護者からも好評で、親子で立ち止まって見る姿があった。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>クッキング通信の感想を保護者から募り、保護者の声を聞いていくようにする。クッキングの内容だけでなく、家庭でも調理できるメニューを発信し、たくさんの保護者に食育の大切さを伝えていくようにする。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>亀岡市 亀岡市立中部保育所</p>
<p>取組の名称</p>	<p>菜園活動、クッキング</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和元年6月</p>
<p>取組内容</p>	<p>“意欲をもって食に関わる体験を積み重ね、食べることを楽しむ”というねらいを持って、食育の取組を進めています。</p> <p><u>栽培活動</u> ピーマン・ナス・パプリカ・トウモロコシ・カボチャ・ラディッシュなどの野菜を栽培しています。子どもたちが水やりや観察、収穫を行い、クッキング活動や給食に取り入れて食べています。</p> <p><u>クッキング活動（5歳児）</u> 年間4回予定しています。6月24日に、畑で収穫した野菜でバーベキューを行います。</p> <p><u>給食</u> 6月は、プランターで育てたラディッシュと、畑で育てたトウモロコシを給食の時に食べました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>園庭で育てたトウモロコシが、こんなに大きくなりました。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>収穫後、4、5歳児が皮をむきました。黄色に輝く粒を見て・・・ 「うわあ～！おいしそう！！」</p> </div> </div>
<p>成果</p>	<p>食を通じて素材に目を向け、素材に関わり、素材を調理することに関心を持つことが生きる力へとつながる一つとなっています。栽培やクッキング、給食を通して食べることのありがたみを感じることができます。様々な野菜を身近な食材として味わうことができました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>乳幼児期に食に関する興味を深め、様々な体験を積み重ねることが保育所のできる重要な役割と考えています。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>福知山市 ひまわり保育園</p>
<p>取組の名称</p>	<p>菜園活動、クッキング</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和元年6月下旬</p>
<p>取組内容</p>	<p><b>【活動の概要】</b> 玉ねぎ、じゃがいもを植え、成長過程を知る。</p> <p><b>【対象】</b> 3、4、5歳児</p> <p><b>【内容】</b> 年度末に植えた、玉ねぎ、じゃがいもを畑に掘りに行く。後日、園庭で、ホットプレートで玉ねぎをソテーし玉ねぎの甘みを感じる。じゃがいもはふかして、おやつでいただく。</p> <div data-bbox="999 972 1318 1442" data-label="Image"> </div>
<p>成果</p>	<p>苗が成長して、花を咲かせて、実になる観察をしながら畑に水やりに出掛け、自分たちが育てているという実感を持たせることができました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>食べ物の成長過程を知ったり、協力して育てて収穫する喜びを感じられるよう、今後もこの活動を続けていきたいと思ひます。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>向日市立第3向陽小学校</p>
<p>取組の名称</p>	<p>「学校給食を生きた教材とした、カルシウム献立の提供」  「専門的知識を持つ人材の協力を得た、栽培体験活動」  「地域の方への感謝の気持ちを育てる、交流給食」  「学校給食を生きた教材とした、バイキング給食の提供」</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和元年6月</p>
<p>取組内容</p>	<p>取組名「学校給食を生きた教材とした、カルシウム献立の提供」  実施学年 全学年  6月の給食を通して、カルシウムを豊富にとれ、よく噛むことが意識できるようなメニューの給食を提供しました。そこで、毎日発行する給食メモではメニューの特徴を紹介、また、給食掲示板においても、カルシウムの入った食材が分かるような掲示を行いました。</p> <p>取組名「専門的知識を持つ人材の協力を得た、栽培体験活動」  実施学年 5年生  5年生は学校の裏手にある地域の方の田んぼをお借りし、田植え体験を行いました。植え付けから収穫までの一連の栽培体験活動を通し、社会科と関連させることで、地域の農業に興味を持ち、農家の方の苦勞を知り、食べ物の恵みや勤勞への感謝の気持ちを育むことを目的として行っています。</p> <p>取組名「地域の方への感謝の気持ちを育てる、交流給食」  実施学年 3年生  日頃、お世話になっているパトロール委員さんに感謝の気持ちを伝え、会食を楽しむために交流給食を行いました。</p> <p>取組名「学校給食を生きた教材とした、バイキング給食の提供」  実施学年 6年生  食べ物の3つの色を視覚的に理解し、食事のマナーを守って楽しい会食を体験するための手立てとして、各学年、毎年1回のバイキング給食を行っています。ピロティにウッドデッキを出し、赤・黄・緑の3つの色の働きからなる料理をそれぞれ選び、学年ごとに会食を行いました。</p>




食育月間（6月）の取組

取組市町村名	大山崎町
取組団体・企業名	大山崎小学校
取組の名称	かみかみカルシウム月間
実施時期	令和元年6月4日～7日
取組内容	6月4日「歯と口の健康週間」にあわせ、4日からの週の給食ではカルシウムの多い食材や、かみごたえのある食材を使用した献立を取り入れました。
成果	毎年行っている取組であるため、生徒が固い食べ物を食べる習慣がつかしました。乙訓地域全体で行っている取組であり、地域全体で固い食べ物を食べる習慣が付くようになっていきます。
課題及び今後の展望	噛みごたえのある固い食べ物は生徒が敬遠しがちであるため、今後どのようにして固い食べ物を食べてもらうかが今後の課題です。

食育月間（6月）の取組

取組市町村名	大山崎町
取組団体・企業名	第二大山崎小学校
取組の名称	かみかみカルシウム週間
実施時期	令和元年6月3日～7日
取組内容	<p>噛み応えのある食材やカルシウムの多い食材を多く使った献立を連続して提供しました。掲示物や給食カレンダーを使って児童に噛むことの大切さやカルシウムについて指導し、家庭には給食だよりで啓発しました。最終日には頭つきのアジの干物のから揚げを提供しました。</p>
成果	<p>1年生は初めての干物のから揚げに苦戦していましたが、担任の声かけにより頑張って食べる姿が見られました。生徒が噛むことの重要性を見直すことができました。</p>
課題及び今後の展望	<p>食べ残しが多くメニューの内容の見直しが必要です。</p>

食育月間（6月）の取組

取組市町村名	京田辺市
取組団体・企業名	京田辺市立小学校 全9校
取組の名称	食育月間献立 ～食育の日献立、歯と口の健康週間献立、夏越しの祓え献立～
実施時期	令和元年6月
取組内容	<p>6月は食育月間として、京田辺市全小学校の共通献立にて『食育の日献立』『歯と口の健康習慣献立』『夏越しの祓え献立』を実施しました。</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;">  <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p><b>『食育の日献立』（まごわやさしい献立）</b> 「まめ、ごま、わかめ(海藻)、やさしい、さかな、しいたけ(きのこ)、いも」を用いた『まごわやさしい献立』を実施しました。</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;">  <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p><b>『はとくちのけんこうしゅうかん献立』</b> きんぴらごぼう・切り干し大根等の「よく噛む」食材を用いて、歯と口の健康へつなげる献立を実施しました。</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p><b>『なごしのはらえ献立』</b> 「夏越しの祓い」として三角形の水無月を手作りしたものを提供しました。</p> </div> </div> </div>
成果	<p>『まごわやさしい献立』は、給食放送でも『まごわやさしい』の説明を行い、『噛むこと』を意識することができたと思われます。『なごしのはらえ献立』の水無月は、珍しさから児童も興味を持ち「家でも食べたい」との声が聞かれました。</p>
課題及び今後の展望	<p>食育月間自体、生徒の認知度が低いため、今後はより認知度が高まるような取組を検討していきます。『まごわやさしい』の掲示や放送等の取組も継続して行い、より効果的な掲示(放送)方法について見直しを行っていきます。</p>



食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>井手町 井出町立多賀小学校</p>
<p>取組の名称</p>	<p>「給食試食会と食育指導」 「えんどうまめのさやむき、栄養教諭による食育指導」 「とうもろこしの皮むき、栄養教諭による食育指導」 「給食委員会による食育ビンゴ」</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和元年6月</p>
<p>取組内容</p>	<p>取組名「給食試食会と食育指導」 実施学年 全学年保護者（希望者） 保護者に給食を試食してもらった後、栄養教諭から給食づくりで大切にしていることや、アレルギー対策の取組等について話があった。</p> <p>取組名「えんどうまめのさやむき、栄養教諭による食育指導」 実施学年 1年生 えんどう豆についての知識やむき方などをクイズ形式で学習した後、給食センターで用意した豆をむき、翌日の給食の豆ご飯にした。豆が苦手な児童も完食することができた。</p> <div data-bbox="667 1115 1209 1305" data-label="Image"> </div> <p>取組名「とうもろこしの皮むき、栄養教諭による食育指導」 実施学年 2年生 とうもろこしの髭と実の関係についての知識や皮のむき方などを学習した後、給食センターで用意したとうもろこしの皮をむき、翌日の給食のメニューにした。</p> <div data-bbox="667 1529 1209 1720" data-label="Image"> </div> <p>取組名「給食委員会による食育ビンゴ」 実施学年 全学年 給食委員会が、給食の準備や後片付けをきちんとしていたり、食事のマナーを向上させたりすることを目指して、給食ビンゴの取組を行った。</p>



食育月間（6月）の取組

取組市町村名	福知山市
取組団体・企業名	福知山市立日新中学校
取組の名称	学校歯科医による食育指導
実施時期	令和元年6月
取組内容	<p>取組名「学校歯科医による食育指導」            実施学年 第1学年全学級 171名</p> <p>学校歯科医より噛むことの効果や影響、現状について、パワーポイントでクイズ等も交えて、興味深い講話をしていただきました。その後、熱中症対策の話をしていただき、生徒に紙コップの湯にスティックシュガーを1～5本、溶かして行って味見をさせ、スポーツドリンクの味と比較する実験をしました。最後に感想を書かせました。</p> <p>この指導を通して、生徒たちが将来の健康のために、噛むことを意識した生活習慣を身に付けたり、清涼飲料水の砂糖の多さを自覚させることで、夏に向けた適切な水分補給が実践できるようにつなげていきます。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>宇治市</p>
<p>取組の名称</p>	<p>「宇治市、適塩はじめました」ギャラリー展示</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和元年5月30日～6月12日（2週間）</p>
<p>取組内容</p>	<p>宇治市では、平成29年度より、市民の健康課題である高血圧に関連する疾患を予防するため、「適塩」の啓発に取り組んでいます。この取組を多くの市民に周知することを目的に、JR宇治駅前市民交流プラザゆめりあうじにて、「適塩」に関する情報をパネルやフードモデルを使って啓発しました。展示を見て、「適塩」に関心も持った方が実践できる手段として、家庭に持ち帰れるパンフレットやレシピも配布しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="448 846 1038 1400">  </div> <div data-bbox="1070 958 1390 1400">  </div> </div> <p>▲塩分の多い代表メニューの食塩量を展示</p> <p>▲宇治市オリジナル 適塩パンフレットの配布</p>
<p>成果</p>	<p>この施設には、保育施設や市民の活用できる場があるため、乳幼児や若い世代の保護者から高齢者まで、幅広い年齢層への啓発の場となりました。フードモデルと合わせて、試験管で食塩量を示したことで、視覚からのアプローチができました。配布資料を持ち帰られる方も多く、質問や感想を寄せられる市民の方もいらっしゃいました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>この展示は「適塩」へ興味を持っていただく第一歩に過ぎないため、今後あらゆる場面での啓発を通じ、個人の食生活の改善や意識の向上を目指していきたいと考えています。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京田辺市健康推進課</p>
<p>取組の名称</p>	<p>広報、庁舎での食育の啓発</p>
<p>実施時期</p>	<p>① 令和元年6月1号広報 ② 令和元年6月11日（火）～20日（木）</p>
<p>取組内容</p>	<p><b>【方法】</b></p> <p>① 広報「ほっと京たなべ」6月号に食育についての記事を掲載する。 ② 京田辺市役所2階ロビーに啓発コーナーを設置。食育に関するパネルやフードモデル等を展示する。</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>① 食育月間の周知や、市役所2階ロビーでの啓発コーナー「食育展示」の日程等のお知らせ記事を掲載しました。 ② 朝食の大切さや、嗜好品のカロリー、中食の活用等について、パネルやフードモデルの展示を行い、パンフレットやレシピの配布も行いました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">   </div>
<p>成果</p>	<p>市役所ロビーでの食育展示では、展示物の写真を撮っている人やパンフレットやレシピを持ち帰る人も多く、食について興味を持っている方が多くみられました。展示を見ている方からは、実物大でイメージが付きやすいという意見をいただきました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>今後も、広報での記事掲載とロビーでの食育展示を、内容を変更しながら継続実施していきたいと考えます。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>木津川市</p>
<p>取組の名称</p>	<p>庁舎での食育月間展示</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和元年6月3日（月）～令和元年6月28日（金）</p>
<p>取組内容</p>	<p>木津川市健康増進計画・食育推進計画（すこやか木津川21プラン）により実施。パネルを展示し、レシピの配架を行い、市民の食に対する関心を高めることを目的としている。</p> <p>場 所：市役所1階 住民スペース前          スタッフ配置：なし          展 示：パネル2枚（宇治茶・とうがらし）          配 架：旬の地元野菜等を使ったレシピ（下記参照）                    茶飯、トマトと卵のスープ、エリンギとキャベツの梅こんぶあえ、                    なすと万願寺の焼きびたし、野菜入りチーズとんかつ、水無月          提供者：京都府山城広域振興局農林商工部                    木津川市食生活改善推進員協議会</p>
<p>成果</p>	<p>食育の日（19日）に、とうがらし・万願寺のレシピと宇治茶のパンフレットを配架。万願寺を使用した食育レシピコンテストの入賞作品のレシピや食生活改善推進協議会からのレシピを配架          配架レシピ持ち帰り集計：350枚          また、毎月、食生活改善推進員協議会のレシピを楽しみに来られている方がおられ、バランスが良いので、家で料理をすると家族が食べてくれるとお話を聞かせてくださいました。          地元野菜の食材を使ったレシピの配付や旬の野菜のパネル掲示により、地元野菜の食材を普及することができた。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>6月の食育月間では、旬の野菜のパネルを展示し、レシピ配架を行った。今後も展示パネル、配架レシピの内容は、地元の食材を中心に普及していきたい。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>庁舎でのパネル展示、ポスター掲示による食育周知啓発</p>
<p>実施時期</p>	<p>食育月間 令和元年6月1日から6月30日</p>
<p>取組内容</p>	<p>役場庁舎内において、食育推進のためのパネルを展示しました。 近隣駅において「6月は食育月間」のポスターを掲示しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>庁舎内パネル展示</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>駅ポスター掲示</p> </div> </div>
<p>成果</p>	<p>庁舎内パネルでは、来庁者や職員、図書館への来館者へ、また、駅では、電車乗降客へと、普段行政事業に参加することが少ない住民への周知啓発が図れたと考えています。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>「食」に関する情報提供場所を開拓することが課題と考えています。 今後、町内医療機関や金融機関、商業施設などにもポスター掲示などによる食育の啓発を図りたいと考えています。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>食育推進のための街頭啓発</p>
<p>実施時期</p>	<p>食育月間・食育の日 令和元年6月19日</p>
<p>取組内容</p>	<p>精華町役場の最寄り駅連絡通路において、のぼり旗を掲げ、着ぐるみ（いちー、いちごくん、いちごちゃん）などが、「食」に関する音楽をバックに「食育啓発コメント入りのポケットティッシュ」と「簡単レシピ」を配布し、「毎年6月は食育月間・毎月19日は食育の日・みんなそろってご飯を食べましょう」と呼び掛けました。</p> <div data-bbox="534 922 1337 1415" data-label="Image"> </div>
<p>成果</p>	<p>駅の連絡通路での啓発であることから、多くの電車乗降客へ、「食育月間・食育の日」と「共食（みんなそろってご飯を食べる）」の周知啓発を図れたと考えています。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>今後も継続して、毎年6月に実施していくことに併せ、毎月19日に「食育の日」の街頭啓発を実施することが課題です。</p>





食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>公用車を活用した食育周知啓発</p>
<p>実施時期</p>	<p>食育月間 令和元年6月1日から6月30日</p>
<p>取組内容</p>	<p>公用車を活用した食育周知啓発を実施しました。媒体（貼付マグネット）は、廃棄物（選挙啓発マグネット）を利用したハンドメイドで、製作費用は0円でした。</p> 
<p>成果</p>	<p>成果については、数値評価はできませんが、「食」に興味がない方への注意を引き付けることができ、より多くの住民への周知啓発が図れたのではないかと考えます。</p>
<p>課題及び 今後の展望</p>	<p>来年度の食育月間も実施する予定ですが、食育月間だけでなく、「朝ごはん食べた？」「よく噛んでる？」など、色々な啓発内容で通年実施することが課題であります。</p> <p>また、周知カーを見た後、深く記憶に残るよう、印象的な媒体を作成する必要があると考えています。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>	
<p>取組の名称</p>	<p>せいか365健康ポイント事業</p>	
<p>実施時期</p>	<p>食育月間 令和元年6月1日から6月30日</p>	
<p>取組内容</p>	<p>せいか365健康ポイント対象事業の実施 食育月間に、栄養バランスチェックシート（1週間分の食事）及び食育チェックシートを記入した方に、健康ポイント50ポイントを交付しました。</p> <div data-bbox="451 846 1026 1122" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>※せいか365健康ポイント事業とは、 町が発行するポイントカードに、ポイント対象事業や健（検）診受診で健康ポイントを貯めて、町内の協賛店で利用できるクーポン券がもらえるシステム</p> </div> <div data-bbox="1034 573 1449 1122" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> </div>	
<p>成果</p>	<p>チェックシートを記入することで、自身の食状況を知り行動変容につながったと考えます。</p> <p>54名の参加があり下記の参加者感想がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回、栄養バランスチェックシートを記入したことで、果物をあまり食べてないことに気付き、食べるようになった。</li> <li>・食育のチェックシートをつけ、孫のおはしの持ち方が気になり教えてあげた。</li> <li>・毎日、牛乳かヨーグルトを食べるようになった。</li> <li>・自分に不足している食品が分かり、今まで食べていない食品も食べるようになった。</li> </ul>	
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>多くの住民に「食」に興味を持ってもらうために、「せいか365健康ポイント対象事業（食関係）」を増やすことが課題と考えています。</p>	

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>環境月間 食品ロス削減に向けた啓発ポスターの展示</p>
<p>実施時期</p>	<p>食育月間 令和元年6月1日から6月30日</p>
<p>取組内容</p>	<p>環境月間のパネル展示に併せ、食品ロス削減に向けた取組を紹介。また、京都府立大学との共同研究の中で、ふれあい祭り（6月2日）においてフードドライブ活動を実施</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>環境月間パネル展示の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>フードドライブ活動の様子</p> </div> </div>
<p>成果</p>	<p>来庁者や来場者が、食品ロスに対し「もったいない」という気持ちを持ってもらったり、各家庭での食品ロス削減につながるきっかけとなった。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>ごみ減量は重要な課題であり、食品ロスの削減は避けて通れない。今後も住民に対してますますの啓発が必要である。</p>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>南丹市</p>
<p>取組の名称</p>	<p>朝ごはんレシピの作成、配布</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和元年6月</p>
<p>取組内容</p>	<p>食育月間をきっかけに、食生活を見直し、良い習慣を身に付けていただくため、春の朝ごはんレシピの作成・配布を行いました。</p> <p>ライフステージごとに食についての様々な課題がありますが、お子さんからお年寄りまですべての市民の皆さんに取り組んでいただけるよう、</p> <p>◆しっかり食べよう！朝ごはん！ ～早寝・早起き・歯みがき習慣～</p> <p>◆毎日食べよう！野菜・果物・豆類！ ～減塩で家族の健康を守ろう～</p> <p>の2つをポイントに、レシピを作成。市民健診結果報告会や乳幼児健診で声掛けをしながら、約1100名にレシピを配布することができました。</p> <p>また、より多くの方に啓発できるよう、6月放送のCATVで作り方やレシピのポイントについてお伝えしたり、南丹市ホームページにも掲載しました。</p> <p>南丹市ホームページ：<a href="http://www.city.nantan.kyoto.jp/www/">http://www.city.nantan.kyoto.jp/www/</a></p>
<p>成果</p>	<p>約1,100名にレシピを配布、声掛けを行うことができました。 「参考にします」「作ってみます」「うれしいです」という声がありました。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>季節に合わせたレシピを作成していきます。様々な事業やサロン・健康教育でも啓発していく予定です。</p>



食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>綾部市</p>
<p>取組の名称</p>	<p>①食育月間における食育コーナー設置 ②街頭啓発</p>
<p>実施時期</p>	<p>①令和元年6月1日～6月30日 ②令和元年6月20日（木）</p>
<p>取組内容</p>	<p>食育月間の間、綾部市保健福祉センター周辺に食育ののぼりを設置し、館内ロビーには食育コーナーを設け、来場者に啓発を行いました。</p> <p>また、6月20日には市内のスーパーにて、食育月間の街頭啓発を実施しました。</p> <p>食のマスコットキャラクター“あやちゃん”と食に関する団体で構成する綾部食育推進ネットワークの委員さんとともに、「6月は食育月間です。」「バランスのよい食事を心がけましょう。」などの声を掛け、啓発ティッシュを配布し、食育月間をPRしました。</p> <div data-bbox="469 992 997 1375" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="884 1328 1414 1688" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="469 1637 983 2020" data-label="Image"> </div>

食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京丹後市</p>
<p>取組の名称</p>	<p>たんご食の日 市内小中学校への地元産農産物の提供</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和元年6月18日，19日，20日</p>
<p>取組内容</p>	<p>毎月19日「たんご食の日」において、地産地消を促進するために、地元産の農産物が手に入らない市内小中学校に限り、農業経営者会議（学校給食に関する小委員会）から発注があった学校へ地元産農産物を提供している。</p> <p>○提供学校：4校 いさなご小学校、久美浜小学校、高龍小学校、久美浜中学校</p> <p>○提供食材及び量：2品目 葉ねぎ1.7kg、玉ねぎ29.5kg</p> <p>○提供農家 (株)かね正アグリシステム、梅本 修</p> <p>○配達農家 安田 和幸、農事組合法人 田吾作</p>
<p>成果</p>	<p>地元農産物が手に入りにくい学校においては、少しずつ地産地消が進んでいると感じている。</p> <p>農家が配達することで、学校とコミュニケーションが図れている。</p> <p>「学校給食に関する小委員会」が実施することで、請求や支払い事務がスムーズである。</p>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>午前は農家が作業に忙しい時間帯であるため、月に1度のみの実施が限界。</p> <p>食材使用日が学校によって異なることがあるため、集荷日や納品者の調整が難しい。</p> <p>献立の食材と丹後の食材の旬がずれており、提供できないことがある。</p>



食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京丹後市</p>										
<p>取組の名称</p>	<p>お魚料理教室</p>										
<p>実施時期</p>	<p>令和元年6月5日～20日（内5日） ※7月にも同様事業を5日実施（全10日）</p>										
<p>取組内容</p>	<p>目的：地元水産部の消費拡大と魚食普及 ねらい：調理体験を通し魚の基本的なさばき方を覚えてもらう。 調理した魚料理を食べ、水産物のおいしさを感じてもらい、今後の水産物の消費拡大につなげる。 魚の栄養について理解を深めてもらい魚食普及を図る。</p> <p>対象者：市内小学5年生（5校、77人） 実施内容：協力団体の指導により、京丹後で水揚げされたトビウオ3匹を三枚におろし、魚肉ハンバーグ、つみれ汁に調理</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> <p>タイム テーブル</p> <table border="1" style="background-color: #f00; color: white; text-align: center;"> <tr><td style="background-color: #f00;">10:00</td><td style="background-color: #f00;">調理実習</td></tr> <tr><td style="background-color: #f00;">11:00</td><td style="background-color: #f00;"></td></tr> <tr><td style="background-color: #f00;">12:00</td><td style="background-color: #f00;">試食</td></tr> <tr><td style="background-color: #f00;">13:00</td><td style="background-color: #f00;">栄養講話</td></tr> <tr><td style="background-color: #f00;"></td><td style="background-color: #f00;">片付け</td></tr> </table> </div> <div> </div> </div>	10:00	調理実習	11:00		12:00	試食	13:00	栄養講話		片付け
10:00	調理実習										
11:00											
12:00	試食										
13:00	栄養講話										
	片付け										
<p>成果</p>	<p>子どもの地元水産物に対する関心を高め、魚食普及を図ることができた。また、栄養講話の実施により、魚の栄養に対する関心も同時に高めることができた。</p> <p>「家でも魚をさばいてみようと思った」「嫌いな魚が少し好きになった」「好き嫌いせずにバランスよく食べたい」「魚の栄養のことがよく分かった」などの感想が多くみられた。</p>										
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>調理場所や講師の人数に限られており、生徒数の多い学校では対応に苦慮した。生徒数が多い場合、2回に分けて実施するなどの工夫が必要。</p>										



食育月間（6月）の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>京丹後市</p>
<p>取組の名称</p>	<p>食育講演会</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和元年6月29日（土）</p>
<p>取組内容</p>	<p>目的：食育の意義と成長に応じた進め方を考える機会とし、家庭での食育の取組に役立てる。</p> <p>対象者：市民（乳幼児・学童期の保護者、妊娠を考えている若い世代）、食育関係者ほか（参加者80人）</p> <p>実施内容：</p> <p>講演「賢く丈夫に育てるための食育とは？ ～ヒトの脳と体の成長のしくみから考える～」</p> <p>講師 武庫川女子大学生生活環境部食物栄養学科 教授 蓬田健太郎 氏</p> <p>事例発表 橘小学校 PTA「弁当の日」の取組について</p> <p>発表者 京丹後市立橘小学校 卒業生・保護者</p> <p>展示 食育ネットワーク団体・食育関係課より</p> <p>保育所・こども園での食育活動の様子（ケーブルテレビ番組）を上映。 お魚料理教室・まるごと京丹後食育の日・食生活改善推進員食育活動 フードマイレージ・京丹後市食育プログラム家庭普及版 他</p> <div data-bbox="469 1173 1465 1429"> </div>
<p>成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会では、乳幼児期に何をどのように食べるかが脳と体の成長に大きな影響を与えるという内容で、食の大切さや家庭での食育について関心を高めることができました。</li> <li>・事例発表では、弁当の日の取組について、始める経過から実際にお弁当を作った生徒の思いを多くの方に知ってもらい、他の学校でも実施できたらという感想が多くみられました。</li> <li>・展示は、京丹後市の食育の取組を、広く知ってもらう機会となりました。</li> </ul>
<p>課題及び今後の展望</p>	<p>子育て世代に参加してもらいやすいように、休日の午後に設定しましたが、保育ルームの設置など、子ども連れでも参加しやすいように工夫が必要。</p>